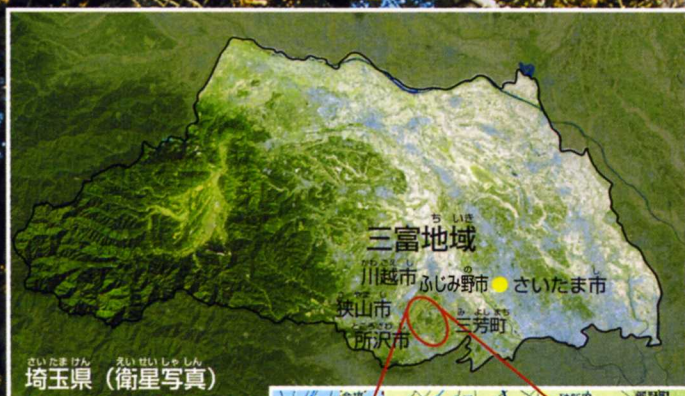


※ ち い き のうぎょう 三富地域の農業

みどり と 緑に富む・歴史に富む・ひと と 人に富む

※「三富」は地域によって「さんとも」または「さんとも」とよばれています



三富地域とは埼玉県
の西部にある川越市、所
沢市、狭山市、ふじみ野市、
三芳町にまたがる緑が豊
かで歴史が薫る美しい畑
作地帯なんじゃ。

もの知り「このは先生」

ここは、都市部のすぐ
近くにあるけれど、江戸時
代に開拓されてから、いま
ですと環境に優しい農業
をしていて、いろんな野菜
をたくさん作っている
んだよ。

農家のさつまさん

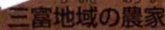
へえー。
三富地域ってすごい
ところみたいね。
もっとくわしく知り
たいな。

しょうがくせい
小学生「かぶちゃん」

ところあつし 所沢市中富 (航空写真)

三富地域農業振興協議会

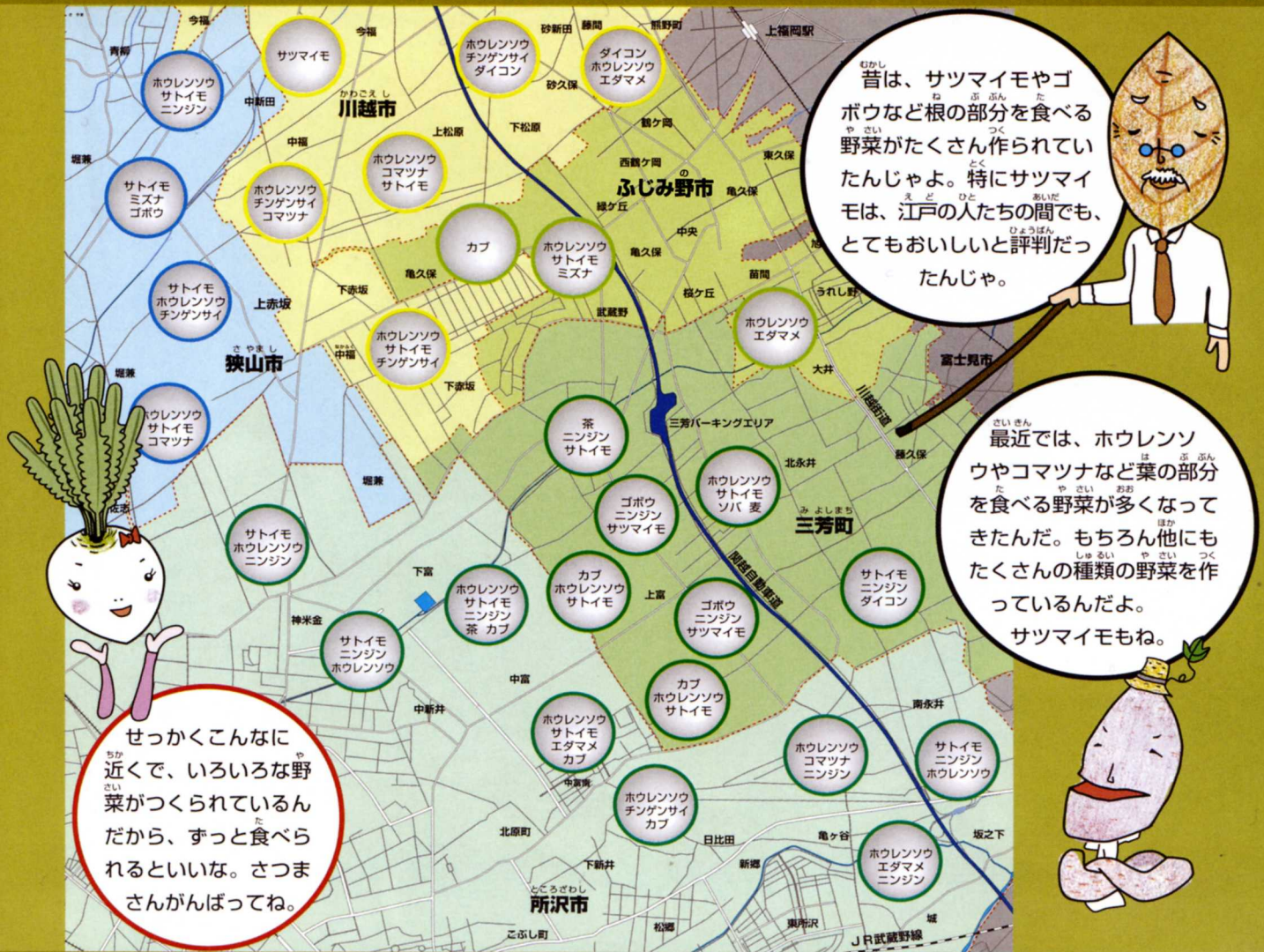
煙はつづくよどこまでも



かんきょうほ ぜんがたのうぎょう
環境保全型農業



多彩な三富地域の新鮮野菜たちをよろしく



み ち か し ぜん すぐそこにある身近な自然

平地林は、農家の人が
農業や生活に利用するため、
一生懸命に管理してきた
ものじゃが、われわれに
とっても、近くにこんな
豊かな自然があること
はたいへん幸せなこと
だと言えるのう。



平地林

でも、きちんと管理
されていない平地林では、
草が覆い茂ってしまい、
心ない人たちにゴミを捨て
られたりするんだよ。
悲しいことだなー。

私、お片づけは苦
手だけど、こんなきれ
いな林で遊ぶためなら、
いっぱいお手伝い
するわ。



平地林のヤマ掃き



平地林に捨てられたゴミ

三富地域は、川越市、所沢市、狭山市、ふじみ野市、三芳町の4市1町にまたがっており、都市部にありながら、江戸時代に開拓された当時の姿を今に伝える、緑豊かで歴史の薫る美しい畑作地帯です。

この地域の特徴は、一農家ごとに幅40間（約72m）、長さ375間（約675m）と細長く地割（区画）され、そこを道に面した方から順に屋敷地、農地、そしてコナラやクヌギなどの平地林を配しているところです。さらに強風で土が飛ばされないように、畑の境界にはウツギやお茶の木が植えられています。

これは、平地林の落ち葉を集めて作ったたい肥で栄養分の少なかった土壌を肥沃にしたり、軽い土が風に飛ばされないようにするなど、先人の知恵の結晶が形として残っているものです。

今でも、冬になるとたい肥の原料となる落ち葉を集める「ヤマ掃き（三富では平地林のことをヤマと呼んでいる）」が行われています。これを庭のすみなどに積み上げ、発酵させて畑にすき込むという環境保全型農業が続けられ、安心でおいしい農産物がたくさん作られています。

しかし近年、相続に伴う納税負担等が大きくなり、その支払いにあてるために平地林の売却や物納が行われ、美しい地割が崩れ始めるとともに、農業を続けるための基盤も脅かされています。

一方で、三富地域の象徴となっている平地林は、都市部に住む人達にとって、身近にある美しい自然であり、心を和ませる空間として、その重要性はますます大きくなっていくものと思われます。

これからは、農家と地域住民などが力を合わせ、知恵を出し合って、この素晴らしい地域を守っていくことを考え、そして実行していくことが必要ではないかと考えています。

三富地域農業振興協議会

事務局：入間市小谷田4-6-11（いるま野農業協同組合内）

電話：04-2901-0704 <http://www.santome.jp/>

*「三富地域農業振興協議会」は、県、川越市、所沢市、狭山市、ふじみ野市、三芳町、JAいるま野及び地域の農業者・住民・企業等で構成され、今後の三富地域農業の振興方策等の検討や事業を実施するため、平成14年度に設立されました。